

入 試 要 項

学校推薦型選抜(一般)

桐朋学園大学音楽学部

2021



桐朋学園大学 アドミッション・ポリシー

- ・音楽表現に対する能力や意欲を有し、自己の目標を持っている者
- ・音楽文化に関する知識と技量を習得し、社会の発展に貢献する意思のある者
- ・音楽文化の領域を学ぶために必要な理解力・構想力を持っている者

感性豊かで創造力のある音楽家を育成し、国内はもとより国際的にも活躍する人材の輩出を目指していることから、本学では入学試験での各専攻における演奏実技試験において、「技術の到達度」に加えて、「表現力」、「感性」、「個性」等を基軸にしながら選抜している。また、演奏の能力に加えて音楽的基礎知識及び一般的な教養も重要と考え、これらを総合的に判断できる入学試験を行っている。

目 次

	ページ
楽器略語・コード表	1
「学校推薦型選抜（一般）」（1年次入学）	2
出願書類記入上の諸注意	5
受験上の注意	6
入学試験科目・課題	
「学校推薦型選抜（一般）」	7
合格発表、入学手続、入学金・授業料等	12
特待生制度および奨学金制度・学生会館	13
宿泊施設	15
交通機関案内図	16

<出願時の注意> ※必ずお読みください。

新型コロナウイルス感染症の予防および拡大防止において、政府見解や社会情勢を考慮し、今後、記載事項に関して変更させていただく可能性があります。変更が生じた場合、本校ホームページにより周知いたします。出願前や受験前にはご確認ください。

出願には、以下の①②③の手続きが必要となります。

- ① WEB出願申請
- ② 入学検定料支払
- ③ 郵送での出願書類提出

<ホームページからダウンロードする書類等>

- ・志願票・受験曲目票
- ・奨学金申請書
- ・伴奏譜提出票
- ・<学校推薦型選抜/単願のみ>推薦書(出身学校用)(実技教師用)
- ・受験証
- ・桐朋学園音楽部門学生会館入居願
- ・出願書類送付先票(貼付用)

<ご用意いただくもの>

- ・レターパックライト（ダウンロードした出願書類送付先票を、宛先欄に貼付する。）
- ・受験証返送用封筒（長3封筒に384円分の切手を貼付し出願書類に同封する。）
※受験生本人が受け取る住所を記入し、受験生名を「様」書きにて記入、また封筒右下に「専攻実技」を記入すること。
- ・写真2枚（背景なし、正面上半身脱帽、3カ月以内に撮影したもの、タテ4cm×ヨコ3cm）

楽器略語・コード表

専 攻		楽器略語	コード	
弦楽器		コントラバス	C b	1 4
管 楽 器	木 管	フルート	F l	2 1
		オーボエ	O b	2 2
		クラリネット	C l	2 3
		ファゴット	F g	2 4
		サクソフォン	S x	2 5
	金 管	トランペット	T p	3 1
		テノール・トロンボーン	T T	3 2
		バス・トロンボーン	B T	3 3
		ユーフォニウム	E u	3 4
		チューバ	T u	3 5
		ホルン	H r	3 6
打楽器		パーカッション	P c	4 1
		マリンバ	M a	4 2
ハープ		H p	5 1	
古楽器		リコーダー	R e	6 1
		フラウト・トラヴェルソ	F T	6 2
		バロック・オーボエ	B O	6 3
		ヴィオラ・ダ・ガンバ	V G	6 4
		チェンバロ	C e	6 5
		バロック・ヴァイオリン	B V	6 6
		バロック・チェロ	B C	6 7
声楽		女声	V f	7 1
		男声	V m	7 2
作曲		創作芸術	C o	8 1
		編作芸術	C a	9 9
音楽学		M u	9 1	

「学校推薦型選抜（一般）」（1年次入学）

募集人員 15名

音楽学科〔弦楽器コントラバス専攻、管楽器専攻、打楽器専攻、ハープ専攻、古楽器専攻、声楽専攻、作曲専攻、音楽学専攻〕

※ピアノ専攻、弦楽器専攻(ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ)、指揮専攻は募集しない。

出願資格

1. 高等学校もしくは中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者で、本学を専願する者
2. 専攻として志願する楽器等演奏に関して優れた能力を有し、かつその学修に積極的な意欲をもつ者
3. 出身学校長が責任をもって推薦する、以下の条件を満たす者
 - ① 評定平均値3.0以上の者(基準となる成績は、3年の前期、または1学期までの成績とする)
 - ② 心身共に健康である者
4. 実技指導教員等が責任をもって推薦する者

選考方法

選考は試験（専攻実技・面接、専門科目）による。（7ページ参照）

試験会場

本学〔仙川キャンパス〕（16ページ参照） <※古楽器専攻は調布キャンパス>

入学検定料

55,000円

出願期間・方法

① Web出願申請期限	2020年11月2日(月) 9時00分～11月5日(木) 23時59分
② 入学検定料納入期限	2020年11月2日(月) 9時00分～11月5日(木) 23時59分
③ 出願書類郵送期限	2020年11月2日(月)～11月5日(木)郵送必着

※Web出願の受付完了メールを受信できるよう事前に@tohomusic.ac.jpのドメイン解除設定を行うこと。

※上記期限までに①WEB出願申請「WEB志願票」を入力送信、②入学検定料を納入し、あわせて後掲の③出願書類、をレターパックライトにて郵送する。

※出願書類、楽譜等がレターパックライトに入らないサイズの場合は簡易書留郵便での郵送も可とする。

インターネットでのWebによる出願申請だけでは出願完了となりません。必ず、納入期限までに入学検定料を納入し、出願書類郵送期限までに出願書類をレターパック便にて送付してください。出願書類郵送期限までに本校に到着した時点で出願完了となります。

出願手続

1. WEB出願申請受付の流れ ※出願期限は、2ページを参照のこと。

STEP 1

以下のURLより「WEB出願申請」を行う。

＜2021年度 桐朋学園大学入試 WEB出願申請準備＞

こちらをクリックしてください

URL: <https://www.secure-cloud.jp/sf/1603091778nUTKUbZn>

→ 受付完了メール受信

STEP 2

上掲STEP 1 申請受付の完了メールに記載された「ホームページURL」の「WEBフォーム」より「WEB志願票」を入力・送信 → 受付完了メール受信

STEP 3

入学検定料納入 出願期間内に振り込み手続を行う。

STEP 4

上掲STEP 1 申請受付の完了メールに記載された「ホームページURL」の「出願書類（10月22日から）」を確認

→ 必要書類をダウンロード印刷・記入 → レターパック便にて郵送

→ 事務局受付（出願完了）

2. 入学検定料納入方法

入学検定料 55,000円

上掲 STEP2のWEB志願票を入力送信後、出願期間内に振り込み手続を行うこと。

＜振込先＞

- ・みずほ銀行調布支店 当座No. 9778
- ・三菱UFJ銀行仙川支店 当座No. 49612
- ・三井住友銀行国領支店 当座No. 1015159

＜振込先口座名義＞ 学校法人桐朋学園音楽科
(ガッコウホウジントウホウガクエンオンガクカ)

＜注意事項＞

※納入された入学検定料は返還しない。

※振込みの際は、

振込人名義は「**受験者名**」とし、名前の前に「**2021**」と加えること。
(例：2021 トウホウ タロウ)

3. 出願書類（以下の書類を、レターパックライトで入試係宛てに郵送）

- a) 学校推薦型選抜（一般）志願票・受験曲目票

記入方法については、5～6ページ参照。

- b) 受験証（写真貼付）

必要事項を記入し、所定の枠に合わせて写真を貼付する。その際、写真裏面に氏名を書く。

●正面上半身脱帽 ●背景のないもの ●3カ月以内に撮影したもの

●タテ4cm×ヨコ3cm

- c) 調査書 文部科学省所定様式による。(出願前3ヶ月以内に発行されたもの)
出身学校長が作成する「調査書」(厳封したものに限り)を提出する。
- d) 推薦書 ① 出身学校長が作成する「推薦書」(本学指定用紙)
(調査書に同封し、厳封したものに限り)
② 実技指導教員等が作成する「推薦書」(本学指定用紙)
- e) 受験証送付用封筒
長3サイズ封筒を準備し、受験生本人が受け取る住所・宛名を記入。あわせて専攻楽器を封筒右下に記入し、384円分の切手を貼付する。
- f) 伴奏譜 (コピー譜可)
弦楽器、管楽器、打楽器、ハープ、古楽器 (チェンバロを除く)、声楽の各専攻志願者が提出する。ただし、無伴奏曲で受験する者を除く。
表紙には「伴奏譜提出票」を貼付し、コピー譜の場合は、伴奏者が演奏しやすいように体裁を整える等、配慮のうえ提出する。(6ページ参照)
- g) 桐朋学園音楽部門学生会館入居願 入居を希望する者のみ提出する。
- h) 桐朋学園音楽部門奨学金申請書
申請者は「桐朋学園音楽部門奨学金申請書」を別封筒(各自で用意)に入れ、表面に「奨学金関係書類在中」と朱書きし、出願書類に同封する。

4. 出願先

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1
桐朋学園大学音楽学部 事務局教務課入試係 電話 03-3307-4122

試験日程

2020年11月29日(日)

「伴奏合わせ」を含めて、すべて11月29日(日)に行う予定。詳細は「受験証」を送付する際に通知する。

合格発表・入学手続等

12ページ参照

出願書類記入上の諸注意

試験区分にあった「志願票・受験曲目票」を使用すること。

志願票の記入方法

1. 楽器略語・コード・・・「楽器略語・コード表」に従って記入する。
2. 受付番号（※印欄）・・・ 記入しない。
3. 氏名・・・ 戸籍名を楷書で記入する。姓と名に分け、フリガナをふる。
4. 性別・・・ 女、男を○で囲む。
5. 生年月日・・・ 西暦で年月日を記入する。年月日の表記が1桁の場合は十の位に「0」を記入する。
6. 出願資格・・・ 該当する番号を○で囲む。出身校の所在都道府県名および学校名を枠内に記入する。
7. 保証人・・・ 原則として保護者（第1保証人）を記入する。入学手続き書類の送付先になるので、電話番号、住所、氏名を必ず記入すること。
8. 受験期間中の居所・・・ 宿泊先の名称と電話番号を記入する。志願票提出時に決まっていない場合、また志願票提出後に変更があった場合は、決まり次第届け出る。保証人の欄と同じ場合は「同上」と記入する。
9. 音楽学専攻受験希望外国語
・・・ 英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択し、番号を○で囲む。当日これを変更することはできない。
10. 楽器の使用希望・・・ 自分の楽器を使用する場合は「1. なし」の数字を○で囲む。本学の（コントラバス専攻生） 楽器を使用する場合は、「2. あり」の数字を○で囲む。
11. 特別練習の希望・・・ コントラバス、小太鼓、マリンバ、ハープ、チェンバロの受験生のうち、（特殊楽器） 入試期間中に本学での専攻楽器練習を希望する者は、「2. あり」の数字を○で囲む。希望しない場合は、「1. なし」の数字を○で囲む。
12. 身体の障害・・・ 障害を持つ者で、受験に際して特別の措置を希望する場合は、その障害の区分、程度を記入する。
13. 入学後の実技担当希望教師名
・・・ 本学において決定するが、希望がある場合は、実技担当希望教師名を記入する。ただし、希望通りにならない場合がある。
14. 写真・・・ タテ4cm×ヨコ3cmの大きさで3ヶ月以内に撮影した背景のないものを、写真裏面に氏名を書いてから貼ること。「受験証」にも同じ写真を貼ること。
15. 学生会館入居申請・・・ 入居を希望する者は申請欄に○を記入する。
16. 奨学金申請・・・ 奨学金を申請する者は申請欄に○を記入する。

受験曲目票の記入方法

1. 「楽器略語・コード」、「氏名」・・・志願票と同様に記入する。
2. 「伴奏」・・・・・・・・・・伴奏がつく楽曲の場合・・・・・・・・・・あり を○で囲む。
伴奏がつかない楽曲の場合・・・・・・・・・・なし を○で囲む。
3. 演奏する曲目のうち、自由曲、任意の曲については具体的・詳細に記入する。
4. 管楽器（クラリネット、トランペット）は、選択した2曲の課題曲を記入する。古楽器はリコーダー、ヴィオラ・ダ・ガンバ、バロック・ヴァイオリンの選択した課題曲について記入する。
5. 出願後の受験曲目等の変更は、認めない。
6. 「副科ピアノ」は、作曲者・曲目等を具体的に記入する。

伴奏譜提出票について

1. 「区分」・・・・・・・・『推薦』と記入する。
2. 「※受付番号」・・・・・・・・何も記入しない。
3. 「伴奏譜提出票」は伴奏譜の表紙に貼り付ける。伴奏譜が複数ある場合は、各自で「伴奏譜提出票」をコピーして楽譜ごとに貼付する。
4. 声楽専攻の「任意の1曲」には、「任意曲」と必ず記載する。

受験上の注意

1. 出願者には、受験にあたっての詳細を通知する。
2. 自分の演奏曲の楽譜（必要な場合）、受験証、筆記用具、昼食（試験が昼食時間に及ぶ場合）を持参する。受験証を持たない者は試験場に入場できない。
3. 伴奏付きの楽曲は、無伴奏で演奏してはならない。（特に、指定のある場合を除く。）
4. 伴奏者は本学で準備する。伴奏譜は、出願時に『伴奏譜提出票』を貼付して提出する。
5. 練習室の貸出しは行わない。（実技試験の前には、決められた練習時間が確保されている。）
6. 楽器の使用について
 - 1) 小太鼓、マリンバ、ハープ、チェンバロ以外は各自の楽器を持参して使用する。
 - 2) コントラバスは、本学または自分が所有する楽器のいずれを使用してもよい。
本学の楽器を使用する場合は、「出願書類記入上の諸注意」の「楽器の使用希望」に従い申し込む。
7. 受験を取りやめる場合は、本学まで必ず連絡すること。
8. 服装については特に指定しない。
9. 試験当日、保護者の校内立入は禁止する。

<試験科目>

I. 専門科目

1. 楽典 (1時間) [作曲専攻志願者は受験不要]
2. 聴音 (1時間)、新曲視唱
3. 副科ピアノ実技 [チェンバロ専攻志願者および作曲専攻志願者は受験不要]
自由曲1曲 (暗譜で演奏する)

II. 専攻実技・面接

[作曲専攻志願者は楽器演奏を課す]

<専攻実技試験課題>

弦 楽 器

a) コントラバス

次の1) または2) の中から1曲を選んで演奏すること。

- 1) 任意のコンチェルトの第1楽章または第3楽章 (10分以内)
- 2) バロックのソナタの急速楽章と緩徐楽章 (10分以内)

上記課題以外の条件で受験を希望する者は、当人の実技教師による理由書を出願時に提出すれば受験することができる。

管 楽 器

※ 伴奏不要

a) フルート

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

Andersen : 24 Studien op. 21からNo. 24

b) オーボエ

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

W. Ferling : 48 ETUDES (Pierre Pierlot 版) から No. 20, 27

c) クラリネット

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

C. Rose : 32 Etudes (Leduc社版)

No. 1~20の中から任意の奇数番号と偶数番号をそれぞれ1曲(合計2曲)を選択する。

d) ファゴット

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

Julius Weissenborn : Fifty Bassoon Studies op. 8 Vol. II より、No. 4, 13

e) サクソフォン

以下の曲を演奏する。暗譜の必要はない。

Ferling : 48 Etudes (Leduc社版) より、No. 29, 30

f) トランペット

以下の曲から任意の2曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

R. W. Getchell : Practical Studies Vol. II Getchell & Hovey (Belwin Mills社版)
No. 79, 85, 90, 96, 100

C. Kopprasch : 60 Etudes for Trumpet (版は指定しない) No. 8, 10, 13, 15, 19

g) テノール・トロンボーン

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

C. Kopprasch : 60 Etudes for Trombone No.20, 44 (版は指定しない)

h) バス・トロンボーン

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

O. Blume : 36 Studies for Trombone with F Attachment No.7, 19 (Carl Fischer社版)

i) ユーフォonium

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

C. Kopprasch : 60 Etudes for Trombone No.15, 33 (版は指定しない)

j) テューバ

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

C. Kopprasch : 60 Selected Etude for Tuba (Robert King社版) No.14

k) ホルン

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

Maxime-Alphonse : Vol. I No.9, 34, 40 (Leduc社版)

打楽器 (本学の楽器を使用)

※ 伴奏不要

以下の(1)(2)(3)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

a) パーカッション

(1) 小太鼓による1つ打ち、2つ打ち。(Snare offで演奏)、
クレッシェンド・ディミニユエンドロール打ち (< >) (Snare onで演奏)

(2) 小太鼓課題2曲。(Snare onで演奏)

M. Goldenberg : Modern School for Snare Drum (A. J. Cirone 社版)から

①Roll Exercise in 2/4(p.44)、②Etude in 6/8(p.48,49)

(3) マリンバによる課題 —11ページ参照

Es-dur、c-moll スケール。

短調は和声的音階・旋律的音階の両方とする。

b) マリンバ

(1) 小太鼓による1つ打ち、2つ打ち (Snare offで演奏)

(2) マリンバによる課題 —11ページ参照

スケール E-dur, cis-moll、Bb-dur , g-moll

短調は和声的音階・旋律的音階の両方とする。

(3) マリンバ自由曲 6分以内 (カット演奏も可)

ハープ

※ 伴奏不要

以下の(1)(2)(3)を暗譜で演奏する。

(1) 変ホ長調のスケール・アルペジオ・和音

(2) N. Ch. Bochsa : 50のエチュード第1巻から1曲

(3) 自由曲 1曲

古 楽 器

以下の(1)(2)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

a) リコーダー

(1) 課題曲

Francesco Mancini : リコーダーと通奏低音のための12のソナタから任意の1曲

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

b) フラウト・トラヴェルソ

以下の(1)と(2)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

(1) 課題曲

G. F. Händel : Sonata G-dur HWV363b (op. 1-5) 全楽章 繰り返しは任意。

[推薦楽譜] Bärenreiter社版 (1995年, T. Best の新版)

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

c) バロック・オーボエ

(1) 課題曲

G. F. Händel : Sonata B-dur HWV357 全楽章

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

d) ヴィオラ・ダ・ガンバ

(1) 課題曲

Marin Marais : ヴィオール曲集第2巻(1701年)から任意の組曲
(10分程度にまとめること)

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

e) バロック・ヴァイオリン

(1) 課題曲

① 17世紀イタリアのソナタから任意の1曲

(Marini, Castello, Fontana, Uccelliniなどから)

② Arcangelo Corelli : ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 作品5から任意の1曲 (ただし、No. 12「ラ・フォリア」を除く)

③ J. S. Bach : ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ G-dur BWV1021 上記の課題の②、③については、試験当日に演奏する楽章を指定する。

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

f) バロック・チェロ

(1) 課題曲

① Francesco Geminiani : Sonate 2 (D minor) 1st mov. Andante, 2nd mov. Presto

② J. S. Bach : Gigue Suite 第3番 BWV1009

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

注1) リコーダー、フラウト・トラヴェルソ、バロック・オーボエ、ヴィオラ・ダ・ガンバの受験生は当日 $a^{\flat} = 415$ の専攻楽器を使用すること。

バロック・ヴァイオリンおよびバロック・チェロの受験にあたっては、モダン楽器での受験も可とする。ただし、ピッチは $a^{\flat} = 415$ とし、ガット弦およびバロック弓を使用すること。

注2) 伴奏は本学で用意する。

g) チェンバロ

(1) 課題曲 —— 次の作品をすべて演奏する。ただし、演奏順序は自由。

- ① J. S. Bach : 平均律クラヴィーア曲集 第I巻
前奏曲とフーガ 第11番 F-dur
[推薦楽譜] Bärenreiter社版 および Henle社版
- ② D. Scarlatti : Sonata C-dur K. 105
[推薦楽譜] スカルラッティ 60のソナタ 上巻 全音楽譜出版社版
- ③ J. P. Rameau : クラヴサン曲集より Vénitienne
[推薦楽譜] Bärenreiter社版 および Heugel社版
- ④ W. Byrd : Callino Casturame
[推薦楽譜] Stainer & Bell 社版 Musica Britannica 第35番

(2) 初見演奏

バロック時代の簡易な舞曲あるいはそれに準ずる小品。

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

◎ 当日は後期フレミッシュ・モデル2段鍵盤チェンバロ（音域 FF-g³、ピッチ a⁴=415、レジスタ 8'8"4L）を使用する。

声 楽

暗譜で演奏する。

イタリア古典歌曲(注) 2曲以上を含む5曲を提出し、そのうち任意の1曲と、抽選による1曲の合計2曲を演奏する。出願の際、受験曲目票に原語で作曲者名と曲名を記入する。オペラ・アリア以外は調性も明記する。

◎ 出願書類とともに受験曲5曲の伴奏譜を必ず提出する。「任意の1曲」には、伴奏譜提出票にもその旨を記入すること。(17ページ参照)

(注) 以下の楽譜に記載の曲より選ぶこと。移調は自由。

Ricordi (リコルディ社) Arie Antiche vol.1・2・3
全音楽譜出版社「イタリア歌曲集」1(新版を含む)・2
教育芸術社「イタリア古典声楽曲集」1・2

作 曲

a) 創作芸術

(1) 作曲作品提出(複数可) ※出願手続の際、出願書類とともに提出すること

(2) 専攻に関する面接 ※その際下記を演奏すること。

楽器演奏(声楽を含む) 5分以内の自由曲

b) 編作芸術

(1) 作曲または編曲作品提出(複数・作曲、編曲途中のものも可)

※出願手続の際、出願書類とともに提出すること

(2) 専攻に関する面接 ※その際下記を演奏すること。

楽器演奏(声楽を含む) 5分以内の自由曲

音 楽 学

(1) 専攻作文 (1時間30分)

(2) 専攻外国語 (1時間30分)

(英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択する。辞書(電子辞書含む)の持ち込みを可とする。)

(3) 面接

打楽器専攻実技試験課題

a) パーカッション - (3) マリンバによる課題

3オクターブのスケールとアルペジオ。
短調は和声的音階・旋律的音階の両方とする。

b) マリンバ - (2) マリンバによる課題

3オクターブのスケールとアルペジオ。
短調は和声的音階・旋律的音階の両方とする。

♩=126

R L L R R L

L R R R

L

The score is written for two staves in common time (C). It features a 3-octave scale and arpeggio exercise. The right hand (R) and left hand (L) parts are indicated by 'R' and 'L' above the notes. The tempo is marked as ♩=126. The piece concludes with a double bar line and a final chord.

和声的短音階

The score shows a harmonic minor scale exercise in common time (C). It consists of two staves. The right hand (treble clef) plays a descending scale with a natural 6th degree, and the left hand (bass clef) plays an ascending scale with a natural 6th degree. The exercise ends with a fermata over the final notes.

旋律的短音階

The score shows a melodic minor scale exercise in common time (C). It consists of two staves. The right hand (treble clef) plays a descending scale with a natural 6th degree, and the left hand (bass clef) plays an ascending scale with a natural 6th degree. The exercise ends with a fermata over the final notes.

合格発表、入学手続、入学金・授業料等

発表日 2020年12月8日（火）18時予定

発表方法 合格者の「受付番号」を次の方法で発表する。
① 学内掲示（仙川キャンパス・1階ロビー）
② 本学ホームページ

書類の交付 合格者には、入学手続書類（合格者心得）を同日に速達で送付する。

入学手続 12月9日（水）～12月16日（水）【郵送必着】
手続締切日 ※ 締切日までに手続きを完了しない場合は、入学資格を失う。

提出書類等

- 1) 「入学手続納付金払込用紙」の副票
- 2) 誓約書（本学が指定する用紙）
- 3) 身元保証書（本学が指定する用紙）
- 4) 学籍台帳（本学が指定する用紙一要・タテ7cm×ヨコ5cmの写真貼付）
- 5) 写真（タテ4cm×ヨコ3cm）1枚
- 6) 住民票または住民票記載事項証明書1通（入学する本人のみ記載のもの、本籍の記載も必要）
- 7) 保健調査票（予防接種歴確認書） 他

※ 手続きを完了した者には、「入学許可証」を交付する。

※ 入学手続に関する詳細は、『合格者心得』で通知する。

※ 入学手続完了後に入学を辞退する者には、指定した期日に所定の手続きをとれば、入学金以外の納入金を返還する。

入学金・授業料等（2020年度実績）

1. 入 学 金	600,000円	（入学時のみ）
2. 運営維持費	300,000円	（年額）
3. 授 業 料	1,360,000円	（年額）
4. 施設設備費	340,000円	（年額）
5. 学生会費	6,600円	（年額）

（注） 1. 1. 2. の合計と 3. 4. 5. の半額（合計1,753,300円）が、入学手続時に納入する金額である。

2. 授業料には専攻実技レッスン受講料と副科ピアノ、作曲理論ピアノ、作曲理論ピアノに代わる副科実技の各レッスン受講料（いずれも必修科目として規定学年で履修の場合）が含まれる。

ただし、外国人教師等の特別レッスンは、レッスン料を別に徴収することがある。

選択副科受講料、室内楽・二重奏ソナタ受講料、教職課程受講料等は、受講者から別に徴収する。

特待生制度および奨学金制度・学生会館

特待生制度

入学試験または所定の学内試験で、専攻実技の成績が極めて優秀であると認められた学生は、「特待生」として入学金・運営維持費・授業料などを一部または全額免除する。

奨学金制度

成績優秀者または経済的な理由により就学が困難な大学生、高校生、ソリスト・ディプロマ・コース生を対象に、各種の奨学金制度が充実している。

1. 本学独自の奨学金制度〔給付〕

◎桐朋学園音楽部門奨学金

向学心を持ちつつも、経済的理由で就学が困難な学生・生徒を対象とする。
1年ごとに選考を行い、授業料の1割から10割を年1回（9月末）給付する。
原則として、日本学生支援機構奨学金(第一種)の算出基準に準拠、実状を考慮し決定する。

申請方法：入学前と入学後の申請がある。

①入学前の申請

入試要項添付の申請書に必要事項を記入、書類を添付のうえ入学試験志願票とともに提出する。給付の可否についての審査結果は、2021年2月19日頃(予定)に郵送する。
採用者には、入学後、奨学金運営委員会による面接が7月中旬に実施される。

②入学後の申請

在学生を対象とする募集要項は、4月末に掲示する。入学前に申請した者も、再度申請することができる。

◎桐朋学園音楽部門特別奨学金

成績の特に秀でた学生・生徒に対し給付される。

◎桐朋学園音楽部門芸術教育設備・拡充資金及び奨学金基金奨学生

当該年度の入学試験で、秀抜なる成績を得た学生・生徒に給付される。

◎桐朋学園音楽部門同窓会奨学金（大学2年在学生対象）

桐朋学園音楽部門同窓会から、向学心があり心身ともに健全で、経済的理由によって修学が困難な大学2年生を対象に給付される。

◎チェロアンサンブル・サイトウ奨学金（チェロ専攻生対象）

当該年度の入学試験で、秀抜なる評価を得たチェロ専攻の学部学生に給付される。

◎鍋島元子奨学金（古楽器専攻生対象）

本学出身のチェンバリスト、故・鍋島元子の名を冠した奨学金。
当該年度の入学試験において、優秀な成績を修めた者に給付される。

◎宗次徳二桐朋学園大学大学院 特待奨学金

NPO法人イエロー・エンジェルの寄附により設立。次世代の音楽界を担うことが期待される特に優秀な者で、経済的理由で就学が困難な大学院生が支給対象となる。財団からの依頼を受け、学校から推薦される。

対象者：修士課程 2名(最長2年間) 博士後期課程 1名(最長3年間)

給付額：年間120万円(入学から修了まで)

◎桐朋学園音楽部門 留学支援 江崎スカラシップ

次世代の音楽界を担うことが期待される大学・大学院・ディプロマコース・大学院大学のピアノ専攻生を対象に海外留学支援のための奨学金が給付される。

対象者：ピアノ専攻生2名 給付金額：一人につき500万円

2. その他の奨学金 等

◎日本学生支援機構奨学金(国の奨学金、採用人数枠が有り大学を通じて申請)

<http://www.jasso.go.jp/>

◎各都道府県・地方公共団体奨学金

◎企業、交通遺児育英会等の奨学金

◎国の教育ローン(日本政策金融公庫が取り扱う公的な融資制度)

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

3. 高等教育の修学支援制度について(2020年4月～)

桐朋学園大学は2020年度から開始されました国による「高等教育の修学支援新制度」の対象校となっています。

「高等教育の修学支援新制度」の対象者は、本学在学にあたり以下の支援を受けることができます。

区分	国 〈授業料・入学金減免〉		日本学生支援機構 〈給付型奨学金〉	
	入学金(減免額)	授業料(減免額)	自宅生	自宅外生
第I区分	260,000	700,000	459,600	909,600
第II区分	第I区分の3分の2の額			
第III区分	第II区分の3分の1の額			

※単位は円(入学金以外は年額)。年度中に区分が変わった場合、減免額・給付額が変更となります。

※入学金の減免は、2020年以降の新入生のみ対象(入学時のみ)。

※第I区分～第III区分は、世帯の所得金額に基づく区分となります(参考：日本学生支援機構)。

「高等教育の修学支援新制度」の詳細については、以下のWEBサイトをご確認ください。

・文部科学省 高等教育の修学支援新制度

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

・日本学生支援機構 給付方奨学金

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

学生会館

自宅通学が困難な女子学生・生徒のために、調布キャンパスより徒歩約5分の場所に学生会館を用意しています。

タイプ	防音ワンルーム型マンション
住戸面積	約21㎡(1住戸当り)
仕様	ミニキッチン・バス・トイレ・エアコン・インターネットコネクション等各室完備
住戸数	115戸
入居費	月額 78,000円
その他	入居時に諸経費として、50,000円が必要。光熱水費は自己負担。

2021年度の募集について

- (1) 募集人数は約20名。希望者多数の場合は抽選とします。
(高校生、ディプロマ・コース生を含む)
- (2) 入居希望者は要項に添付されている所定用紙を入学試験志願票とともに提出してください。
- (3) 入居の可否通知は、合格発表日後1週間以内に合格者宛に発送します。

宿泊施設

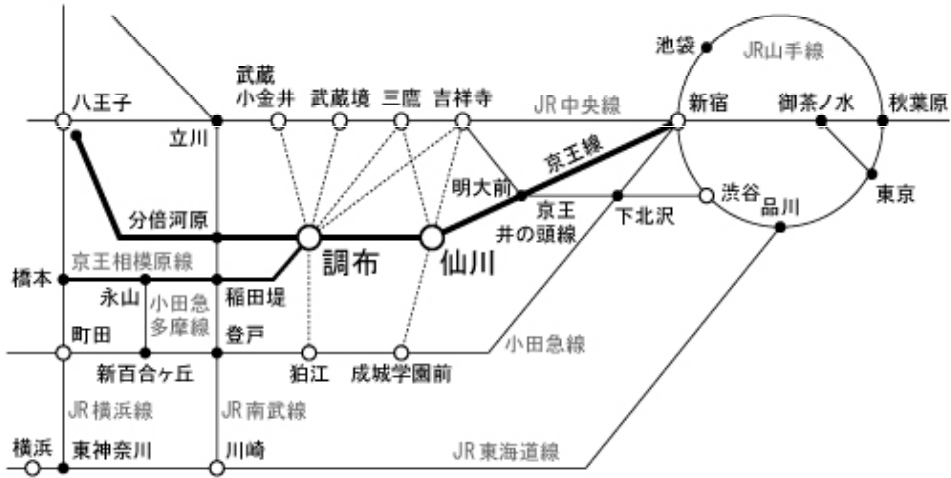
本学が斡旋しているものではありませんが、京王線沿線にはおおむね下記の宿泊施設があります。予約・問い合わせは直接宿泊施設をお願いします。

新宿駅周辺	多数あります。
調布駅周辺	調布クレストンホテル、アーバンホテルツインズ調布
布田駅周辺	東横INN調布京王線布田駅
飛田給駅周辺	調布アーバンホテル、ホテル武蔵野の森
東府中駅周辺	マロウドイン東京
府中駅周辺	府中アーバンホテル、ホテル コンチネンタル、シティテル府中

交通機関案内図

■ 交通案内

< 調布駅－新宿駅より特急で約16分、仙川駅－新宿駅より快速で約18分 >

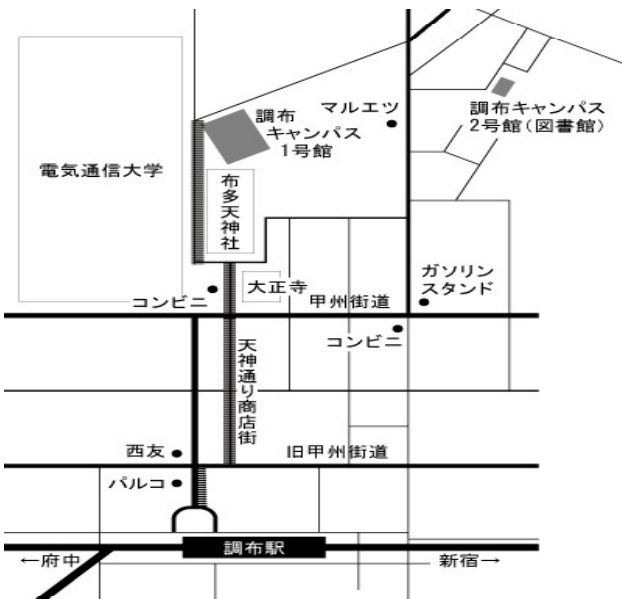


京王線以外からのルート

- < 調布キャンパス >
- 小田急線「狛江」駅発 (バスの所要時間約20分)
小田急バス 「調布駅南口」または「武蔵境駅南口」行き
「調布駅南口」または「調布駅北口」バス停下車 徒歩10～12分
 - JR中央線「吉祥寺」駅、「三鷹」駅、「武蔵境」駅、
「武蔵小金井」駅発 (バスの所要時間約30～40分)
小田急バス 「調布駅北口」行き (吉祥寺、三鷹、武蔵境)
京王バス 「調布駅北口」行き (武蔵小金井)
「調布駅北口」バス停下車 徒歩10分

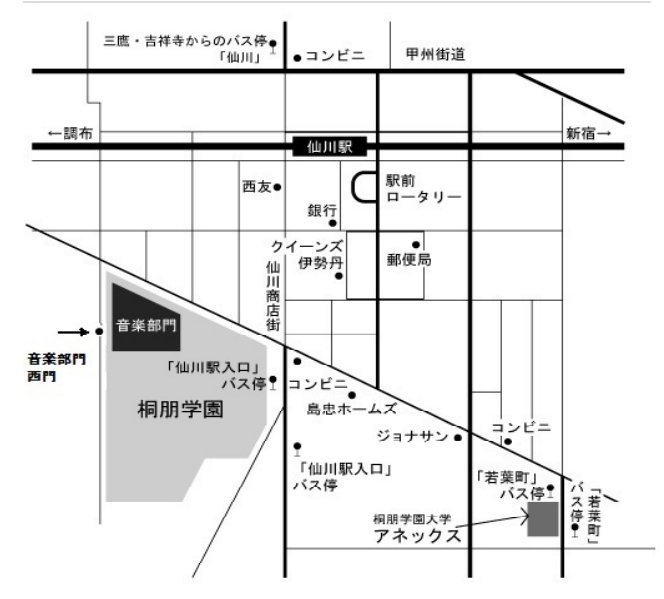
- < 仙川キャンパス >
- 小田急線「成城学園前」駅発 (バスの所要時間約15分)
小田急バス 「狛江営業所」または「調布駅南口」行き
「仙川駅入口」バス停下車 徒歩1分
 - JR中央線「吉祥寺」駅発 (バスの所要時間約25分)
小田急バス 「仙川」行き 「仙川」バス停下車 徒歩6分
 - JR中央線「三鷹」駅発 (バスの所要時間約30分)
小田急バス 「仙川」行き 「仙川」バス停下車 徒歩6分

◆ 調布キャンパスの駅からのアクセス



● 京王線「調布」駅より 徒歩10分

◆ 仙川キャンパスの駅からのアクセス



● 京王線「仙川」駅より 徒歩5分
※工事の為、音楽部門西門より入校してください。

<仙川キャンパス>

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1 ☎ 03 (3307) 4101(代)

<調布キャンパス>

〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘1-10-1 ☎ 042 (444) 7055(代)